

各位

## 水落構造設計士担当物件に対する今後の対応について

この度の耐震強度不足問題で、皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

別にご報告しておりますとおり、今般新たにアパガーデンズ<東三条イーストコート>について、新潟県三条市より耐震性に関する構造の報告を求められたことを受けて工事を中止したことを踏まえ、今後アパグループのホテル・マンションのうち水落構造設計士が担当した物件について、以下のとおり対応することといたしましたので、ご説明させていただきます。

### 【対応骨子】

#### < ホテル >

水落構造設計士が担当した全ホテルについて以下のとおり対応する。

明日より新規予約の受付を停止する。

平成 19 年 2 月 28 日の宿泊分をもって営業を停止する。

#### < マンション >

水落構造設計士が担当したマンションについて自主的に安全性の再確認を実施し、耐震強度不足が判明した場合には管理組合と協議のうえ、弊社の負担により補強工事等を実施する。

### 1. ホテルへの対応

#### (1) 対応内容

水落構造設計士が担当した全ホテルについて、以下のとおり対応をさせていただきます。

新規予約の受付

明日より新規予約の受付を停止いたします。

営業の停止

現在ご予約いただいているお客様の混乱を回避するため、今後キャンセル等の対応を全力で進めたうえで、平成 19 年 2 月 28 日の宿泊分をもって営業を停止いたします。

なお、平成 19 年 2 月 28 日までのご予約いただいているお客様の宿泊につきましては、上記のとおりお客様の混乱を回避するため、通常通りの取り扱いとさせていただきます。

今後安全性の再確認を進めていく中で、耐震強度不足が判明した場合には、上記に関わらず、速やかに営業を停止いたします。また、安全性が再確認された場合にはその時点で上記の対応を解除いたします。

## ( 2 ) 対象ホテル

今回の対応の対象となるホテルは次のとおりです。

- アパホテル<日本橋駅前> (東京都)
- アパホテル<西麻布> (東京都)
- アパホテル<東京板橋> (東京都)
- アパホテル<天王寺駅前> (大阪府)
- アパホテル<神戸三宮> (兵庫県)
- アパホテル<京都駅前> (京都府)
- アパヴィラホテル<名古屋丸の内駅前> (愛知県)
- アパホテル<金沢中央> (石川県)
- アパホテル<加賀大聖寺駅前> (石川県)

<すでに営業を停止しているホテル>

- アパヴィラホテル<京都駅前> (京都府)
- アパホテル<京都駅堀川通> (京都府)

今回対象となるホテルをご予約いただいているお客様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、安全性確保のため全力をあげて取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

## 2 . マンションへの対応

アパグループがこれまで引渡しを行った完成済マンションのうち、水落構造設計士が構造計算を担当したものについて、これまでも自主的に安全性の再確認を実施し、耐震強度不足が判明した場合には管理組合と協議の上、責任を持って対応させていただくことを表明してまいりましたが、以下のとおり対応をより明確にさせていただきます。

( 1 ) 自主的に安全性の再確認を実施してまいります。

( 2 ) 安全性の再確認を実施した結果、耐震強度不足が判明した場合には、管理組合と協議のうえ補強工事等を実施し、その費用を弊社が負担いたします。

### 3. 水落構造設計士担当物件の状況

また、現時点で判明している水落構造設計士担当物件の数およびそれらについての安全性再確認の調査状況は以下の通りとなっております。

物件種類	物件数	調査完了		自主的に 安全再確認済 (注2)	再確認中
		耐震強度	耐震強度 ×		
完成済マンション	40 < 12 >	8 < 5 >	0	2 < 2 >	30 < 5 >
立体駐車場	1 < 1 >	0	0	0	1 < 1 >
未完成マンション	6 < 5 >	3 < 3 >	1 < 1 >	0	2 < 1 >
ホテル	11 < 6 >	0	2 < 2 >	4 < 4 >	5 < 0 >
合計	58 < 24 >	11 < 8 >	3 < 3 >	6 < 6 >	38 < 7 >

(注1) < > は確認検査機関が民間であるものの数。

(注2) 平成19年1月25日以降、さらに安全性を再確認中。

平成19年2月5日

アパグループ  
代表 元谷 外志雄

< お問い合わせ窓口 >

アパグループ お客様相談室 03 - 5570 - 2113